

かぞ 市議会だより

発行日／令和7年3月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

●第64号●



◎注目記事



物価高騰の影響を受ける学校給食費の支援及び低所得世帯に対し給付金を支給するための補正予算を可決



市議会モニターとの意見交換会を開催

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



第4回 定例会の あらまし

令和6年第4回定例会は、11月26日から12月11日までの16日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和6年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案等11件を審査し、9件を原案可決、2件の人事案件に同意しました。

このほか、提出された1件の請願は不採択としました。

なお、審議結果については、7ページをご覧ください。

一般会計補正予算等 可決

主な議案等を紹介します。

令和6年度一般会計 補正予算(第4号)

・個人版ふるさと納税促進事業

(6911万5千円)

個人版ふるさと納税の増加に伴う返礼品等の経費の増加に対応するための経費です。

・水と緑と文化のまちづくり基金事業

(1億3777万7千円)

・地域福祉基金積立事業

(322万3千円)

個人版ふるさと納税の寄付金増額分を基金に積み立てるための経費です。

・障がい者相談管理事業

(354万2千円)

制度改正に伴うシステム改修に要する経費です。

・介護施設整備促進事業

(768万9千円)

認知症高齢者グループホームにおける非常用自家発電設備の整備を支援するための経費です。

・民間放課後児童健全育成事業

(273万3千円)

高柳小学校放課後児童健全育成室の利用児童増加に伴い、事務室を保育室に一部改修等するための経費です。

・生活保護事業

(3億2261万5千円)

生活保護受給者の増加等に伴う扶助費の増額に対応するための経費等です。



・がん検診事業

(1564万5千円)

がん検診等の受診者の増加に伴う委託料の増額に対応するための経費です。

・後期高齢者健康診査事業

(451万7千円)

後期高齢者健康診査の受診者の増加に伴う委託料及び被保険者の増加に伴う手数料の増額に対応するための経費です。



・予防接種事業

(5737万7千円)

ワクチン価格の上昇及び接種見込者数の増加に伴う予防接種委託料の増額に対応するための経費です。

・農産物ブランド育成事業

(291万円)

そばの作付け拡大に取り組む農業者を支援するための経費です。



・担い手育成支援事業

(564万5千円)

農業経営の改善に取り組む農業者を支援するための経費です。

・農地利用集積推進事業

(705万4千円)

農地中間管理機構に農地を貸し付けた地区に対する協力を交付するための経費です。

・防災情報機器管理運営事業

(221万1千円)

新たな災害情報伝達手段の整備方式を検討するための経費です。

・学校ICT教育活用事業
(429万5千円)
児童生徒用タブレット端末の故障等に係る修繕料の増額に対応するための経費です。



・小学校施設整備事業
(971万1千円)
令和7年度の学級数増加に伴う普通教室の整備に要する経費です。
・給食センター管理運営事業
(516万3千円)
物価高騰に伴う賄材料費の増額に要する経費です。



令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

・後期高齢者人間ドック・脳ドック利用助成事業
(520万円)

受診者の増加に伴う利用助成金の増額に対応するための経費です。



条 例

◇加須市電気自動車用充電設備の利用に関する条例を廃止する条例

加須市役所及び加須市童謡のふる里おおとね農業創生センター内に設置されている電気自動車用

充電設備について、民間活力の活用により新たな設備を段階的に整備するため、既存設備の供用を廃止するものです。

人事案件

「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」

すぎやま 杉山 良子氏 (新任)

(南篠崎)

たべい 田部井 みゆき氏

(新任)

(上樋遣川)

請 願

◇長年にわたり本市議会のルールに基づいた運用がなされていない行政視察後の研修レポート提出について、今後は定められたルールの遵守を徹底し市民への説明責任を果たし、開かれた議会を目指すことを求める請願

(不採択)

本会議をインターネットで中継しています

本会議をライブ中継と録画中継でご覧になれます。
ぜひ、ご覧ください。

加須市議会 中継

検索



私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と 疑質

令和6年度一般会計 補正予算(第4号)

・個人版ふるさと納税促進事業

議員 令和5年の寄付金額、寄付控除額及び経費の差引額をお伺いします。
総合政策部長 寄付金額が約2億9689万円、これに対し寄付控除額は約1億9760万円、経費が約1億7853万円となっており、差引額は約7923万円のマイナスでした。

・介護施設整備促進事業

議員 市内介護施設における非常用自家発電設備の整備状況をお伺いします。

福祉部長 今回の交付金の対象となる13施設のうち、既に整備されているのは6施設です。

議員 補助率10分の10の補助金であるため、今後未整備の施設に対し整備

していくための支援が必要であると思いますが、考えをお伺いします。

福祉部長 今回応募に至らなかった6施設に理由を伺ったところ、賃貸物件であり非常用自家発電設備の必要性を感じていないことや、外観への影響や設置スペースの確保の観点から設置が困難であるとのこと。引き続き、非常用自家発電設備の必要性をご理解いただき、積極的に本補助制度を活用いただけるよう案内していきたいと考えております。



・がん検診事業

議員 検診の無料化、自己負担額の減額、対象年齢拡大などを図り、受診者数が増えたことについてどのように評価しているのかお伺いします。

健康スポーツ部長

胃がん、胃内視鏡検査、乳がん、前立腺がん、肝炎全

ての検診において、前年度と比べ令和6年度の受診者数は多くなっています。中でも、自己負担額を1万円から3千円に大きく引き下げた胃内視鏡検査の受診者数は、前年の10月末現在と比べると2・7倍となり、受診機会の確保や受診率の向上に寄与しているものと評価しています。

・予防接種事業

議員 キャッチアップ接種の期限が迫っています。が、再度受診勧奨を行う予定はあるのかお伺いします。

こども局長

接種勧奨については厚生労働省通知に基づき、接種が完了していない全ての対象者に個別に通知をしています。今後、国や県の動向を注視しながら必要に応じて適切な情報提供に努めてまいります。

・防災情報機器管理運営事業

議員 今回の補正予算で計上された委託料の内容をお伺いします。

環境安全部長

現在、本市が運用している防災行政無線が令和11年5月にサービス終了することに伴い、新たな災害情報伝達手段の整備方式を選定するため、現状把握、課題の抽出並びに解決策の検討、各手段の比較検討及び防災行政無線整備の方向性の検討などを行い、本市に最適な災害情報伝達手段を提案いただくものです。

・学校ICT教育活用事業

議員 学習用タブレット端末の故障数の割合を小・中学校別にお伺いします。

学校教育部長 令和6年11月25日現在、小学校147台で3%、中学校94台で3・4%、教職員12台で2%、合計253台、3・1%です。

議員 タブレット端末が故障し修理している間、どのようなフォローが行われているのかお伺いします。

学校教育部長 学校からタブレット端末の故障等の報告があった際には、学校教育課において速やかに予備機と交換し、子どもの学びを止めることのないよう対応しています。



・給食センター管理運営事業

議員 補正予算額は今後の物価上昇率等を想定した金額となっているのかお伺いします。

学校教育部長 消費者物価指数は今後の数値を予測することが難しいため、直近の実績を基に積算したものです。また、価格上昇の著しい米については納入業者などからの聞き取りを基に、価格上昇率を調査した上で、今後の需要量に必要な額を算出し、合わせて積算しています。



令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

・後期高齢者人間ドック・脳ドック利用助成事業

議員 併診ドックについて説明してください。

健康スポーツ部長 身体測定、問診、眼科検査、血液検査、胸部X線撮影、消化器系検査等、一般的な人間ドックの検査内容に頭部の断層撮影、MRI検査と血管撮影、MRA検査を加えたものです。この併診ドックについては、令和5年度から加須医師会を通じ済生会加須病院に委託しており、受診した被保険者に3万円を助成しています。



加須市電気自動車用充電設備の利用に関する条例を廃止する条例

議員 民間活力の活用により電気自動車充電設備を設置する予定の15力所の公共施設はどこかお伺いします。

環境安全部長 本庁舎、騎西・北川辺・大利根の各総合支所、加須市民体育館、騎西総合体育館、大利根文化体育館、加須・騎西・北川辺・大利根の各文化・学習センター、市民総合会館、童謡のふる里おとね図書館、道の駅童謡のふる里おとね、道の駅かぞわたらせです。

議員 設置完了予定時期をお伺いします。

環境安全部長 令和7年度末を予定しています。

議員 新しい充電設備が整備された場合の利用料金をお伺いします。

環境安全部長 協定先で

あるテラチャージ株式会社では、急速充電は30分1155円、普通充電は30分2000円を予定しているとのこと。急速充電については他の民間事業者と比べ同程度か若干安価、普通充電については新たな選択肢と考えています。

議員 災害時の対応について、協定先との協力体制をお伺いします。

環境安全部長 災害時には本市の要請により、市内に整備された電気自動車充電設備を無償で利用できるよう協力体制を整えております。



常任委員会等の審議内容

常任委員会等は、12月6日、付託された一般会計補正予算等の2案件（総務常任委員会1議案、議会運営委員会1請願）について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会

1 議案 可決

委員長 中島正和

副委員長 森本寿子

委員 大内清心
金子正則
佐伯由恵
原田 悟
内田 昇
野中芳子
高橋一夫

《一般会計補正予算(第4号)》

・個人版ふるさと納税促進事業

問 寄付金額が多い使途は。

答 多い順に、一番目は子育て支援に関する事業、二番目は豊かな自然と快適な環境のまちづくりに関する事業、三番目は特に使途を希望しないものです。



・がん検診事業

問 胃内視鏡検査の受診者の増加による、検診枠拡大の見込みは。

答 総数は足りていますが、定員がいっぱいの医療機関もあるため、医師会へ定員の増加を働きかけます。

・学校ICT教育活用事業

問 タブレットの故障の主な要因は。

答 経年劣化によるものであり、令和7年度に更新を予定しています。

・債務負担行為の補正

問 騎西中学校昇降機改修に関し、改修の内容と工事のスケジュールは。

答 スイッチ等の機器や、ワイヤーの交換を予定しており、工事は来年度の夏休み期間中と考えています。



議会運営委員会

1 請願 不採択

委員長 関口孝夫

副委員長 大内清心

委員 齋藤理史
赤坂和洋
中島正和
佐伯由恵
山下雄希

《長年にわたり本市議会のルールに基づいた運用がなされていない行政視察後の研修レポート提出について、今後は定められたルールの遵守を徹底し、市民への説明責任を果たし、開かれた議会を目指すことを求める請願》

問 紹介議員は、昨年度参加した常任委員会の行政視察後に、委員長へ報告書を提出したのか。

答 この規約を知らなかったため提出していないが、私のブログ上で公開しました。

問 各議員が事前質問を提出し、視察先の説明等が報告書としてまとめられているが、このことが市民の信頼を損ねているのか。

答 ルールを守っていないからです。

委員の意見

先例申し合わせ事項とは、条例でも規則でも決議でもなく、その都度、議員の合意と納得のもと、時代とともに変わってきたものであり、これからも変わっていくものです。今回の視察の報告書については、現在、委員長が報告し、市民に公表しているもので、この現在の形が議員間の共通の認識であり、この議員間の申し合わせに沿って、今後、先例申し合わせ事項を変えていく必要があると思います。



令和6年第4回定例会 議案等の審議結果

●全議員（議長及び欠席議員を除く）が賛成した議案等

	議案等番号	議案名等
市長提出議案	78	令和6年度加須市一般会計補正予算（第4号）
	79	令和6年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
	80	令和6年度加須市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	81	令和6年度加須市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
	82	令和6年度加須市水道事業会計補正予算（第1号）
	83	令和6年度加須市下水道事業会計補正予算（第1号）
	84	加須市電気自動車用充電設備の利用に関する条例を廃止する条例
	85	市道路線の認定について（道路利用状況によるもの）※市道6632号線
	86	市道路線の廃止について（道路利用状況によるもの）※市道6271号線ほか2路線
諮問	1	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
	2	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

●賛否が分かれた請願

○…賛成、●…反対 ※会派別議席番号順

	請願番号	請願名	審議結果	令和会										新政会					公明党			日本共産党		りっけん	はじめの一步	
				山本 仁美	内田 昇	原田 悟	中島 正和	赤坂 和洋	関口 孝夫	竹内 政雄	新井 好一	小坂 裕	栗原 智之	高橋 一夫	宮崎 智司	山下 雄希	金子 正則	齋藤 理史	田中 良夫	森本 寿子	池田 年美	大内 清心	中條 恵子	松本 幸子	佐伯 由恵	及川 和子
請願	8	長年にわたり本市議会のルールに基づいた運用がなされていない行政視察後の研修レポート提出について、今後は定められたルールの遵守を徹底し市民への説明責任を果たし、開かれた議会を目指すことを求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長は、表決に加わりません。	●	●	●	●	●	●	●	●	○

ルールを軽視する姿勢は、市民の信頼を損ね、開かれた議会運営の妨げとなります。市民に対して説明責任を果たし、議会の透明性を高めるため、本請願に賛成するものです。

賛成討論

長年にわたり本市議会のルールに基づいた運用がなされていない行政視察後の研修レポート提出について、今後は定められたルールの遵守を徹底し市民への説明責任を果たし、開かれた議会を目指すことを求める請願

本会議での採決に先立ち、請願に対する討論が行われました。討論の一部を掲載します。

請願に対する討論



12・11(水)	12・6(金)	12・5(木)	12・4(水)	12・3(火)	12・2(月)	11・29(金)	11・26(火)
本会議	常任委員会等	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(議案質疑)	本会議

第4回定例会 会期日程

議会の詳細は「会議録」で

一般質問や議案の質疑などの詳細な内容をお知りになりたい方は、市役所(議会事務局)や市立図書館で「会議録」の閲覧ができます。

また、市のホームページからも「会議録」の検索・閲覧ができます。
ぜひご利用ください。



加須市議会 会議録検索システム

ご覧になる会議名や開催年を、一覧から選択してください。

最新の本会議

- ▶ 令和 6 年 第3回 定例会 (9 月)
- ▶ 令和 6 年 第2回 定例会 (6 月)
- ▶ 令和 6 年 第1回 定例会 (3 月)

最新の委員会一覧

- ▶ 令和 6 年 9 月 総務常任委員会
- ▶ 令和 6 年 6 月 総務常任委員会
- ▶ 令和 6 年 2 月 総務常任委員会

※もっと見る

開催年から閲覧する

- 令和6年 >
- 令和5年 >
- 令和4年 >
- 令和3年 >
- 令和2年 >
- ※もっと見る

TOP

閲覧

検索

設定



加須市議会 X
@kazoshigikai

市議会の情報を発信しています。
フォローをお願いします。



ここが聞きたい！ 市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なもの（「◎」の質問）の要旨を質問者順に10～14ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

池田 年美 議員（公明党）

- ◎郵便局を活用した水道検針について
- ◎防災について

森本 寿子 議員（公明党）

- ◎女性の健康支援について
- ◎ドライブレコーダーを活用したまちの見守り活動について
- ◎廃棄物処理業の経営の安定と働く環境改善に向けて
- ◎体育館の利用環境の改善について

大内 清心 議員（公明党）

- ◎認知症発症リスクの軽減対策について
- ◎自治体における婚姻届けの記入例見直しについて
- ◎遺族に寄り添う「おくやみ窓口」の開設について
- ◎デマンドタクシーのデジタル化（電子チケット）やカード払いについて

野中 芳子 議員（りっけん）

- ◎有機給食と農業政策について
- ◎高齢者の介護予防事業等について
- ◎予防医療とスポーツについて
- ◎加須未来館について

山本 仁美 議員（令和会）

- ◎高齢者や障がいがある方の移動手段について
- ◎教育、学校に関わる課題について
- ◎小・中学校の「完食指導」の状況について
- ◎芸術・文化面の充実について

赤坂 和洋 議員（令和会）

- ◎加須市産いちごべにたまのブランド化について
- ◎道路の環境問題（雑草）について
- ◎市内民生委員の状況について
- ◎加須市の特定健診について
- ◎市立小・中学校の施設の状況について

新井 好一 議員（令和会）

- ◎災害に強いまちづくりについて
- ◎埼玉一の米どころを守るために
- ◎コミュニティバスのさらなる利便性の確保のために

宮崎 智司 議員（新政会）

- ◎クリーンセンターの現状と今後の整備計画について
- ◎礼羽小学校大規模改修計画について

山下 雄希 議員（新政会）

- ◎衆議院議員総選挙の投票率について
- ◎駅前商店街の活性化について
- ◎移住・定住の促進に向けた取組について
- ◎継承と革新について

栗原 智之 議員（新政会）

- ◎加須市における養護老人ホームの在り方について

内田 昇 議員（令和会）

- ◎加須市新規採用職員の現状について
- ◎働き方改革への対応について

金子 正則 議員（新政会）

- ◎建築物耐震化計画について
- ◎水深幼稚園・小学校について
- ◎第一・第四保育所の緊急対策について
- ◎子ども大学について
- ◎田んぼ運動会について

中條 恵子 議員（公明党）

- ◎市民の命を守る予防接種事業について
- ◎こども誰でも通園制度について
- ◎公共財産の活用について

宮代 翔太 議員（はじめの一步）

- ◎保育園・待機児童について
- ◎指定難病小児医療について
- ◎市長について
- ◎保育士奨学金返済支援事業について

及川 和子 議員（日本共産党）

- ◎国民健康保険について
- ◎学校体育館のエアコン設置について
- ◎地震から市民の生命・財産を守ることに
- ◎柳生駅エレベーター設置について

松本 幸子 議員（日本共産党）

- ◎安心してサービスが受けられる介護保険制度について
- ◎特別障害者手当の積極的活用について
- ◎児童虐待の未然防止について

佐伯 由恵 議員（日本共産党）

- ◎マイナ保険証の問題について
- ◎持続可能な「埼玉一の米どころ」米の高温対策について
- ◎公立保育所移転計画の問題について
- ◎市長の政治姿勢について

地震ブレイカーの普及促進を

池田 いけだ としみ
年美 議員

池田 地震の発生時に自動的に電気の供給を遮断する地震ブレイカーという装置があります。地震による火災は人の命や大切なものを消失させ、地域全体に大きな被害を与えます。地震による火災の被害を減らすために、地震ブレイカーの普及を進めていただきたいと思います。普及促進のために、補助制度や地震ブレイカーの配布をしてはどうかと思いますが、考えをお伺いします。

市長 災害対策基本法に基づく防災基本計画において、地震ブレイカーの普及推進が盛り込まれました。これを受けて現在、総務省消防庁では、地震ブレイカーの普及推進に関する具体的な方策の検討が進められています。年度内には普及啓発のモデル計画も策定される予定のとことです。市としては今後対応を検討してまいります。

女性の健康支援を

森本 もりもと としこ
寿子 議員

森本 女性はホルモンバランスの変化により、生理や不妊、更年期障害など、さまざまな健康課題に直面します。プレコンセプションケアの一つ、思春期の食育についてお伺いします。

学校教育部長 偏った栄養摂取や朝食の欠食など、問題は深刻化しています。児童生徒が健やかに成長するための食育を一層推進してまいります。

森本 簡略更年期指数（SMI）チェックの導入、活用についてお伺いします。

健康スポーツ部長 市ホームページへ掲載しており、今後も普及啓発を図ってまいります。

森本 女性の健康についての啓発や情報発信をお伺いします。

市長 啓発や情報発信はもちろん、例えば、女性向け健康教育プログラムや相談窓口の設置など、環境を整備し、課題解決に取り組んでまいります。

おくやみ窓口の開設を

大内 おおうち きよみ
清心 議員

大内 家族などが亡くなったことに伴う手続きは多岐にわたり、一度で済ませることは困難です。スマートフォン等で市の公式LINEアカウントから、24時間予約申請ができる遺族に寄り添ったおくやみ窓口を開設していただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

副市長 おくやみ窓口の設置に向けて検討を進めており、開設する際にはLINEでの予約についても検討してまいります。

大内 遺族に寄り添い、負担を軽くするために、手続きサポートブックの作成・配布やおくやみ窓口を開設することについての考えをお伺いします。

市長 おくやみ窓口については、課題を整理し、早期に設置したいと考えています。サポートブックについては、経費や有効性などを現在のリーフレットと比較し、検討してまいります。

できることから始める有機給食を

野中 のなか よしこ
芳子 議員

野中 令和6年第1回定例会の答弁では有機農業に取り組む農家が少なく難しいとありました。令和6年度、エコ農業推進事業で有機農業推進制度を創設しました。その状況と有機食材が少なくてもできるところから始めることへの考えをお伺いします。

経済部長 令和6年度に市独自に2つの補助事業を創設しており、現在、加須市環境にやさしい農業推進事業補助金は、1経営体が申請され、また、加須市有機JAS認証取得等支援事業補助金は、3経営体の申請が予定されています。

市長 少なくともできるところからという姿勢の一つとして、検討段階ですが、園ごとに給食を調理している公立保育園や学校給食に取り入れることはできないか、継続して検討してまいります。

高齢者や障がいがある方への移動支援を

やまもと
山本 仁美 議員

山本 免許を返納した方を含む高齢者、障がいのある方は通院の際の移動手段など、生活をする上で移動に不便さを感じ、送迎支援を必要とする場合があります。現在このような方への支援はどのような形で行われているのか、また今後の対策等はあるのか伺います。

福祉部長 「かぞ絆号」等による高齢者の移動支援のほか、在宅障がい者等の移送及び外出援助サービスを実施しています。今後も地域ブロンズ会議における高齢者の移動手段の確保に向けた取組や、障がい者等の円滑な移動支援の確保に関する事業の周知や利用の促進に努めます。さらに、地域ブロンズ会議の活動を通じて住民主体の移動支援の仕組みづくりを推進しながら、より利便性の高い移動支援の仕組みに向けた情報収集に努めてまいります。

市立小・中学校統合による施設の管理・運営は

あかさか
赤坂 和洋 議員

赤坂 今後市立の小・中学校の統合が進められると思いますが、使用されなくなった施設の管理・運営についての考えをお伺いします。

市長 私は学校の設置者として、令和6年7月に加須市教育委員会教育長へ加須市立小中学校の適正規模・適正配置について検討するよう依頼しました。市立の小中学校は開校以来、地域の皆さまの支援を受けながら伝統を育み、校風を醸成してきたと思っています。小中学校を再編する場合は、それぞれの地域の拠点であった経緯を踏まえ、その跡地利用を検討する必要がありますと考えています。まずは再編計画の策定に取り組み、学校として使用されなくなる施設がある場合、その利活用についても併せて検討してまいります。皆さまからもご意見、ご提案をいただきたいと思います。

埼玉一の米どころを守るために

あらい
新井 好一 議員

新井 埼玉一の米どころである本市の米作を守るため、対応が急がれるイネカメムシ対策及び農家支援についての考えをお伺いします。

市長 今年のイネカメムシによる被害については、かなり早期から米の品質や収量の低下について生産者の方々から直接お聞きしていました。そこで、市では実態調査を行ったところであり、出穂の時期や農薬防除の有無により、被害に大きな差があるようです。昨年度からさまざまな媒体で注意喚起を行っており、このたびも県が作成した防除対策の指導を広報紙に掲載するとともに、農家組合にチラシを回覧しました。イネカメムシの防除については、農業者が単独で行っても効果が薄いと聞いていますので、農業者、県、JA等と連携しながら、早急にその対策を検討してまいります。

礼羽小学校の大規模改修工事は

みやざき
宮崎 智司 議員

宮崎 礼羽小学校の体育館の床面とトイレは状態が非常に悪いことから改修を望みますが、今回の大規模改修でどのように考えているのかお伺いします。

生涯学習部長 体育館の床は長寿命化改良工事の中で検討をしています。体育館トイレについても検討してまいります。

宮崎 学校の統廃合は喫緊の課題であると考えます。礼羽小学校の児童数、教室等は大規模改修により、計画に準じたものになるのか教育委員会の考えをお伺いします。

教育長 今回の整備において、礼羽小学校は通常学級35人編成で各学年2学級の12学級、特別支援学級3学級の計15学級で、児童数420名まで可能な計画になっています。今後の市立小・中学校の適正規模、適正配置については、基本方針の策定を進めているところです。

山下 雄希 議員
やました ゆうき

山下 これまで市長が行われてきた革新となる取組について伺います。

市長 私は市政運営の基本を「継承」と「革新」、目指すまちづくりの方向性を「安全」「安心」「未来」というキーワードで表しています。革新とは、改良して進化させ、より効率的・効果的な結果を生み出すプロセスです。安全の分野では、利根川をはじめ河川の治水対策、危険な水路や公共施設の安全対策など。安心の分野では、こども医療費の対象年齢の引き上げ、学校給食費の5カ月無償化など。未来の分野では、観光協会の改革、市内で創業する人への補助制度創設など、さまざまな革新に取り組みました。赤ちゃんからお年寄りまで、障がいのある人もない人も、老若男女がいつもどおり暮らせるよう支援することが行政の責務だと思っています。

栗原 智之 議員

栗原 高齢者のためのセーフティネットである養護老人ホームを維持運営するための方策、また措置控えとならないための入所者数確保の取組について伺います。

福祉部長 市内の養護老人ホームからの要望を受け、令和6年6月25日に人件費と生活費を増額し、可能な範囲で改定を行ってきました。措置控えについては、市では相談者の状況を十分に確認し、本人にとって最も適切と考えられる支援を行っており、措置が適切であると判断された方には養護老人ホームへの入所を行っています。

栗原 今後の養護老人ホームの継続的な運営に対する市の支援について伺います。

市長 施設が役割を十分に果たしていけるよう、措置制度の適切な運用はもとより適切な支援についても検討してまいります。

内田 昇 議員

内田 小・中学校の教員の働き方改革の導入についての考え方や方針をお伺いします。

学校教育部長 本市では、学校における働き方改革を推進し、学校教育の質の維持向上を図っています。業務の軽減を進めています。教員の仕事は学習指導にとどまらず多岐にわたります。時間外在校等の時間を短くするだけではなく、課題に丁寧に向き合えるような改革を工夫する必要がありますと考えています。

内田 市の行政の最高責任者として、保健、福祉、環境、道路、上下水道、教育などの分野で働く職員の働き方改革への向き合い方について伺います。

市長 それぞれの職員がモチベーションを保ち、自己実現を図りながら楽しく働くことができるよう、引き続き、それぞれの職種の働き方に沿った環境整備に取り組んでまいります。

金子 正則 議員

金子 第一・第四保育所の緊急対策について、今後の対応としては当面の間は運営を継続し、新規入所についても再開を検討するということです。ハード面・ソフト面でどのような対応をしていくのか伺います。

こども局長 タウンミーティング等で保護者からいただいた意見を真摯に受け止め、再度検討し、第一保育所と第四保育所は可能な安全対策を実施し、運営を継続することとしました。ソフト面では地震を想定した避難訓練を徹底します。ハード面では非構造部材の安全対策を実施します。令和7年4月入所募集再開に向け、対象者、時期、方法について検討しているところです。再開に当たっては、両保育所を希望する保護者に配慮し、早めに周知するとともに、相談に応じるなど、丁寧に対応してまいります。

「帯状疱疹ワクチン接種の公費助成を」

中條 恵子 議員

中條 帯状疱疹ワクチン接種は国において定期接種化に向けた議論が進んでいます。一日でも早く、当該ワクチン接種費用の助成を実施することを強く要望します。市民が重症化しないよう、そして接種費用の公費助成を求めている市民に、国の補助を開始する前であっても、助成を実施していただきたいと思っています。助成を求める市民の声に応えるために市はしっかりと考えていかなければならないと思います。考えをお伺いします。

市長 接種費用の公費助成を求める市民の声については、私も聞いております。しかし、過去に任意接種において、重篤な事例が発生したことがあるため、慎重に考えているところです。定期接種へ位置付けられた際には、接種費用の助成を前向きに検討してまいります。

「支援は必要」と言い、1年が経過。小児慢性特定疾患患者への支援を早急に」

宮代 翔太 議員

宮代 この支援を取り上げて1年が経ちました。県からの情報提供で検討はできそうですか。

福祉部長 今後の支援を検討する材料には至らない状況です。

宮代 市独自で調査をしますか。

福祉部長 ニーズの把握方法を県と協議をしていきます。

宮代 第2回定例会で「検討する」と言っていた「申請方式」について検討はされましたか。

福祉部長 まだ検討していません。目的や必要性等を十分に検討する必要があると考えます。

宮代 検討の予定はありますか。

福祉部長 県にニーズ調査の相談をしたいと考えています。

宮代 市内対象者100人の調査は市でやるべきです。最適解は、支援金を配りつつ、ニーズ調査ができる申請方式です。必要なのはやる気だけです。

福祉部長 引き続き県に相談をしていきます。

国保税の引き下げを

及川 和子 議員

及川 市内の約3割の世帯が加入している国民健康保険は、加入者は総じて低所得であるにもかかわらず、国保税は毎年引き上げられ、今年度は総額9269万円の負担増です。赤字解消とって保険税率を引き上げていくと、1世帯当たり3万円を超える増税になり、県が示す標準保険税率に統一すると1人当たり2万円の増税になることは明々白々です。一般会計からの繰入れを継続し、新年度の国保税の引き下げを求めます。

市長 国民健康保険制度を将来にわたり持続させることが必要不可欠であり、制度が瓦解しないよう安定的な運営が大前提です。そこで、県への納付金額の見込み、赤字の削減・解消、一般会計からの法定外繰入金、経済状況などを総合的に見極めながら、令和7年度の国保税について慎重に検討してまいります。

訪問介護サービスを維持継続するために

松本 幸子 議員

松本 訪問介護は高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で安心して暮らすためになくてはならない制度です。市内では月約600人の方が当サービスを利用しています。市内2つの事業所が訪問介護をやめたことによる影響と対応をお伺いします。

福祉部長 訪問介護の利用者は2つの事業所で合計40人です。全員が別の訪問介護事業所に移り、継続してサービスを利用していると同っています。

松本 訪問介護を維持継続するため、市独自の処遇改善策を講じ、介護職員を確保することを提案しますが、考えをお伺いします。

市長 介護人材の確保は必要不可欠であり、全国市長会でも処遇改善措置を求めています。今後、要望を続けながら国の動向を注視してまいります。

米の高温対策を

佐伯 さえき
由恵 議員 よしえ

佐伯 米は高温とカメムシで昨年以上の甚大な被害となり、農家の支援は待ったなしです。埼玉一の米どころを守るため市独自の支援策を強く求めます。加須市農業災害対策規則にそって、損害を受けた農業者に対し、種苗や肥料等の補助を求めます。カメムシの防除対策では、市長は「来年に向かつて検討を始めている」と答弁しており、J Aと連携した対策が必要です。種苗や肥料等の補助、カメムシの防除対策について伺います。

市長 高温障害の被害については、特別災害として指定すれば、令和5年度と同様に次期作用の種苗及び肥料購入費を支援できることから、現在、県と協議を行っています。またイネカメムシの被害についても防除対策の支援は必要であり、現在、具体的な防除対策の検討を県、J Aと一緒に進めています。

第7期市議会モニターとの意見交換会を開催

12月19日(木)、議場において、市議会への要望、提言、その他の意見を広く聴取し、議会運営等に反映させ、市議会の円滑かつ民主的な運営を推進するため、市議会モニターとの意見交換会を開催しました。

当日は、市議会モニター5人と議会運営委員会委員7人、市議会だより編集委員会の委員長のほか、議長、副議長及び傍聴議員の計23人が参加しました。

主な意見等	当日の回答
市民に開かれた議会の試みとして、市議会のしくみや役割の説明を兼ねて、議場見学会を開催していただきたい。	市議会に興味を持っていただくためにも、大変ありがたいご意見であり、是非開催に向け取り組んでいきたい。
本会議インターネット中継の際、発言が聞き取れない場合があるので、音声認識A Iを活用して、テロップ(字幕表示)を入れていただきたい。	既に導入している市議会もあるようだが、経費や効果等も含め、今後検討してまいりたい。
一般質問や質疑の中継映像には、議長、質問者及び答弁者のみを映しているが、時折議場全体を映したほうが、臨場感が伝わるのではないか。	カメラの切り替えとマイクのスイッチが連動しているため、必然的にこのような映像になるが、質問者が演壇から質問席へ戻る際などには、議場全体を映すよう心掛けたい。



平成国際大学訪問視察研修を実施

1月20日(月)、「加須市議会と平成国際大学との連携協力に関する協定」に基づき、相互で行う交流事業の一環として、同大学への理解を深め、さらなる連携を推進するため、訪問視察研修を実施しました。



令和7年第1回臨時会

令和7年第1回臨時会は、1月22日に開催しました。本臨時会では、市長提出議案2件及び議員修正案1件を審査し、2件を原案可決、修正案の1件を否決しました。

令和6年度一般会計 補正予算(第5号)	・低所得世帯に対する物 価高騰対応支援給付金給 付事業 (3億2746万3千円)
	・物価高騰の影響を受け る低所得世帯に対し、1 世帯あたり3万円を給付 するための経費です。
令和6年度一般会計 補正予算(第5号)	・水道事業会計繰出事業 (1億400万円)
	・全世帯及び全事業者を 対象に、4カ月分の水道 基本料金を一時的に免除 するものです。
令和6年度一般会計 補正予算(第5号)	・給食センター管理運営 事業(財源内訳の変更)
	・給食を喫食していない 児童・生徒の保護者への ちよこつとおたすけ絆サ ポート券配布事業 (財源内訳の変更)
令和6年度一般会計 補正予算(第5号)	・国に先駆けて市独自で 実施した学校給食費の一 時免除等の財源として、 一部に同交付金を充当す るものです。

令和7年第1回臨時会 議案等の審議結果

●全議員(議長及び欠席議員を除く)が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長提出議案	2	令和6年度加須市水道事業会計補正予算(第2号)

●賛否が分かれた議案等 ○…賛成、●…反対、一は当日所用等のため表決しておりません。※会派別議席番号順

	議案等番号	議案名等	審議結果	令和会								新政会					公明党			日本共産党		りっけん	はじめての二歩			
				山本仁美	内田昇	原田悟	中島正和	赤坂和洋	関口孝夫	竹内政雄	新井好一	小坂裕	栗原智之	高橋一夫	宮崎智司	山下雄希	金子正則	齋藤理史	田中良夫	森本寿子	池田年美	大内清心	中條恵子	松本幸子	佐伯由恵	及川和子
市長提出議案	1	令和6年度加須市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	議長は、表決に加わりません。	○	○	○	○	●	●	●	○	●
議員修正案		第1号議案 令和6年度加須市一般会計補正予算に対する修正案	否決	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●		●	●	●	●	○	○	○	●	○

議員活動紹介

— こんな事業に参加しました —



元和小学校新校舎完成式

11月30日(土) 元和小学校において



加須市合併15周年記念事業

第29回 加須こいのぼりマラソン大会

12月1日(日) 加須市民運動公園において



消防出初式

1月5日(日) パストラルかぞ駐車場において
市民カメラマン 台 清文さん撮影



二十歳の集い

1月12日(日) パストラルかぞにおいて
市民カメラマン 志賀 直之さん撮影

編集後記

私たち市議会では「誰ひとり取り残さない」社会の実現を目指し、数々の課題解決に向け、市職員と共に取り組んでいます。昨年、能登半島の地震から始まり、自然災害に対する備えを進めなければならぬことも共有できました。

私たち市議会議員は、市内各地区の行事等において、このほか市民の皆さまからのさまざまなご意見、ご要望を市政に反映させ、安全安心でより暮らしやすい加須市を創り上げていこうと考えております。

今後ともわかりやすい議会だよりの編集に取り組んでまいります。

(編集委員 内田 昇)

市議会だより編集委員会

委員長 池田年美 副委員長 赤坂和洋
委員 及川和子 高橋一夫 山本仁美
栗原智之 内田 昇

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。令和7年第1回定例会は、3月21日まで行われています。皆さまの傍聴をお待ちしています。